

4 浜田川総合開発事業

位置	浜田市河内町・三階町			
目的	浸水被害の防止、河川環境の保全、既得取水の安定化			
工事内容	第二浜田ダム 重力式コンクリートダム 堤長L=218.3m 堤高H=97.8m 浜田ダム再開発 重力式コンクリートダム 堤長L=184.3m 堤高H=58.0m 管理用発電設備(追加)			
事業費	460億円(H26価格)			
費用対効果	B/C=2.70(H26評価)			
進捗状況	事業着手	平成5年度	試験湛水	平成27～28年度
	用地着手	平成10年度	事業完了	平成31年度(予定)
	工事着手	平成11年度		
	本体着手	平成20年度	※進捗率	89%(H28末)
再評価経過	H10、H15、H19、H24、H26			
今後の方針	継続			

事業導入の経緯

昭和58、63年と既往最大規模の洪水が発生し、壊滅的な被害に見舞われたため、抜本的な治水対策が必要となった。



昭和58年災害



昭和63年災害



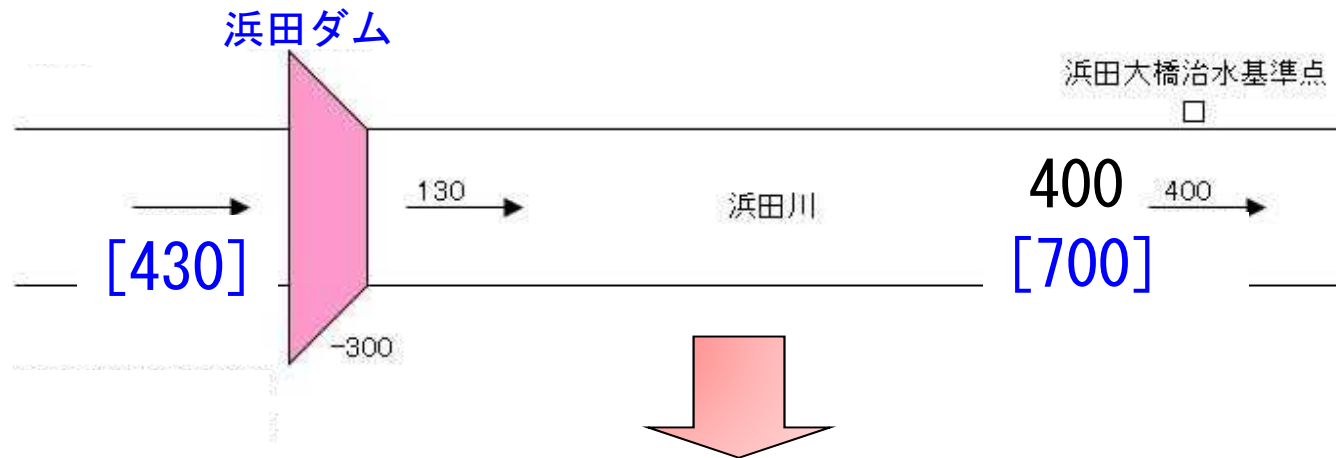
昭和58年7月

治水計画（流量配分図）

ダムによる洪水調節で、既往最大規模の降雨に対し
浸水被害を防止する

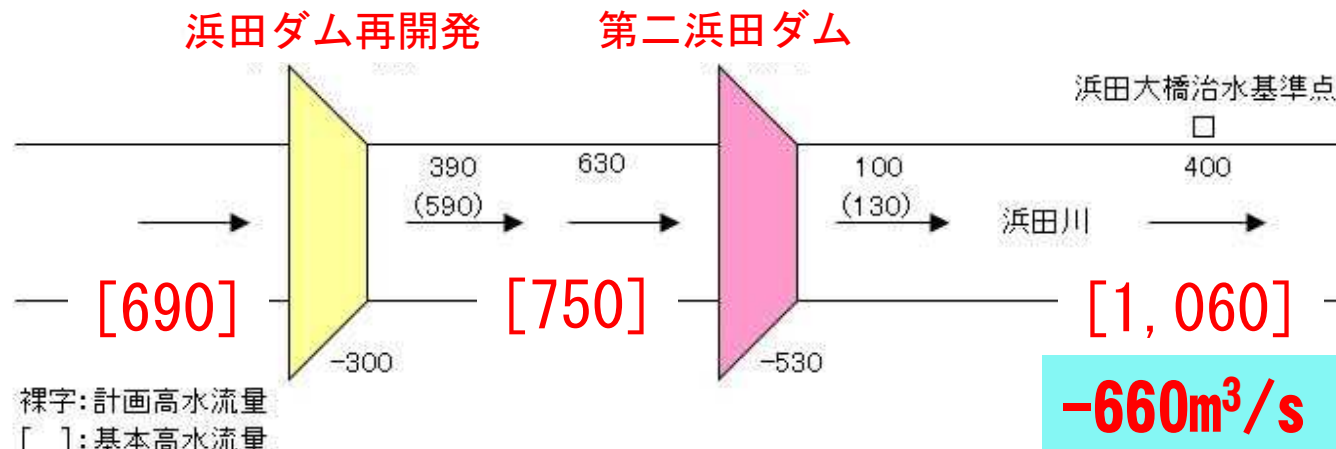
従前の計画

日雨量：289.7mm



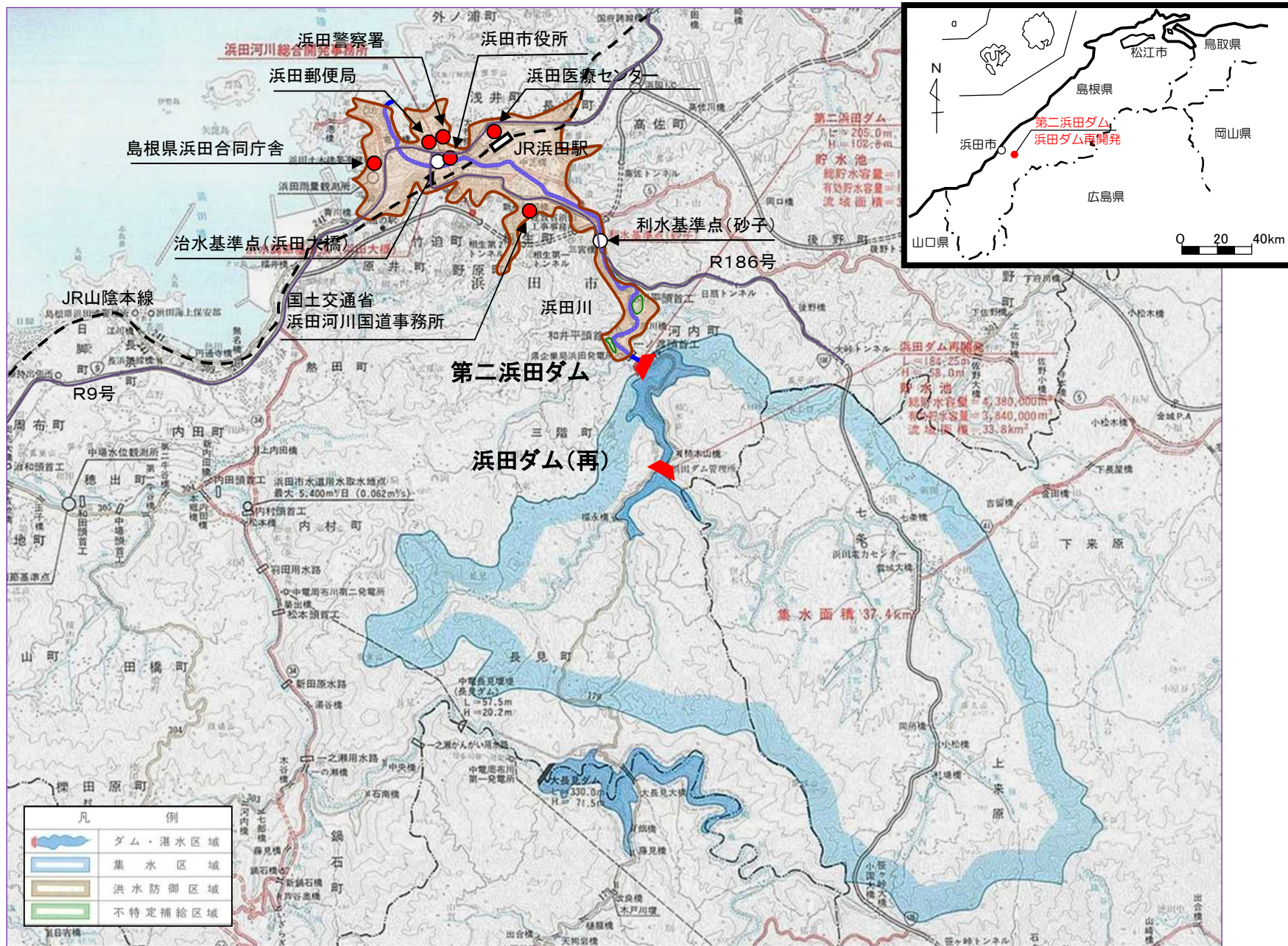
本事業計画

日雨量：398.0mm



裸字: 計画高水流量
[]: 基本高水流量
(): 最大放流量
単位: m³/s

<流量配分図>

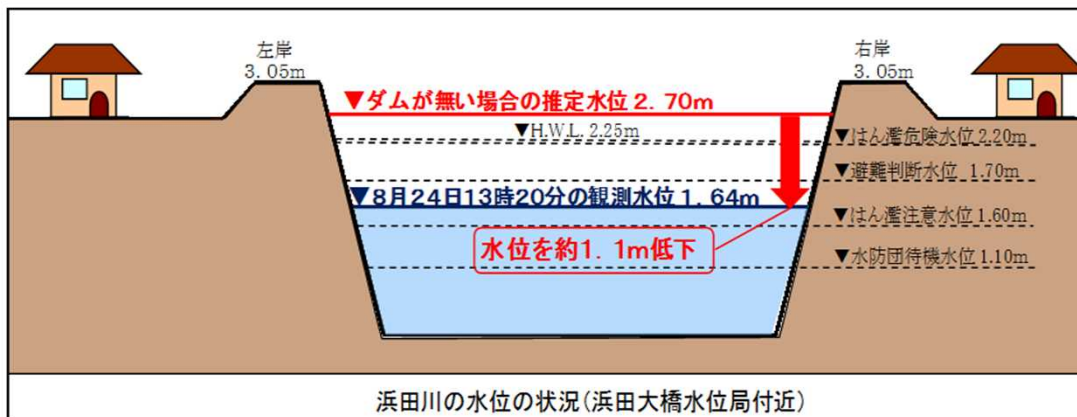


浜田ダム洪水調節効果（平成25年8月24日）

浜田ダムの洪水調節効果（平成25年8月24日） ～浜田川の水位を約1.1m低下～

日雨量
245mm

流域平均
総雨量
430mm



現在、浜田ダム下流に建設中の第二浜田ダムも、一時的に下流河川の水位低減に寄与したものと推定される

8月24日10時40分頃 建設中の第二浜田ダムの状況

河川環境の保全・既得取水の安定化

渇水時において、ダムからの放流により、耕地等の
用水取水の安定化や、河川環境の保全等をはかる

河川環境の保全



ポンプによる取水



既得取水の安定化



第二浜田ダム工事の状況



いわみおろち湖遠景 (H28.4.15)



試験湛水最高水位到達 (H28.2.1)



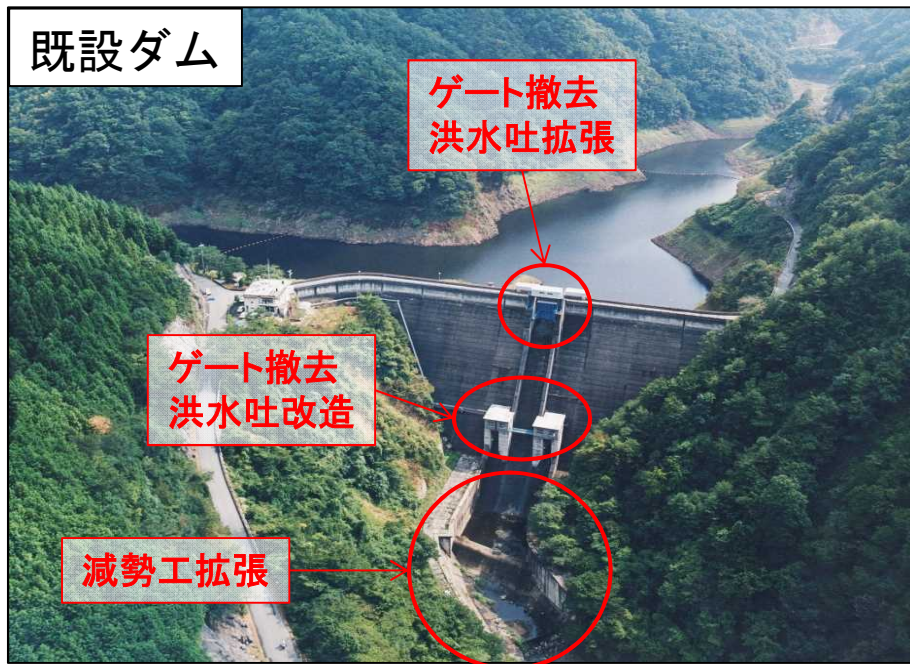
現況写真 ダム下流面 (H28.5)



現況写真 ダム上流面 (H28.5)

浜田ダム再開発工事の状況

既設ダム



再開発後（イメージ）



施工状況 下流（H28.4）

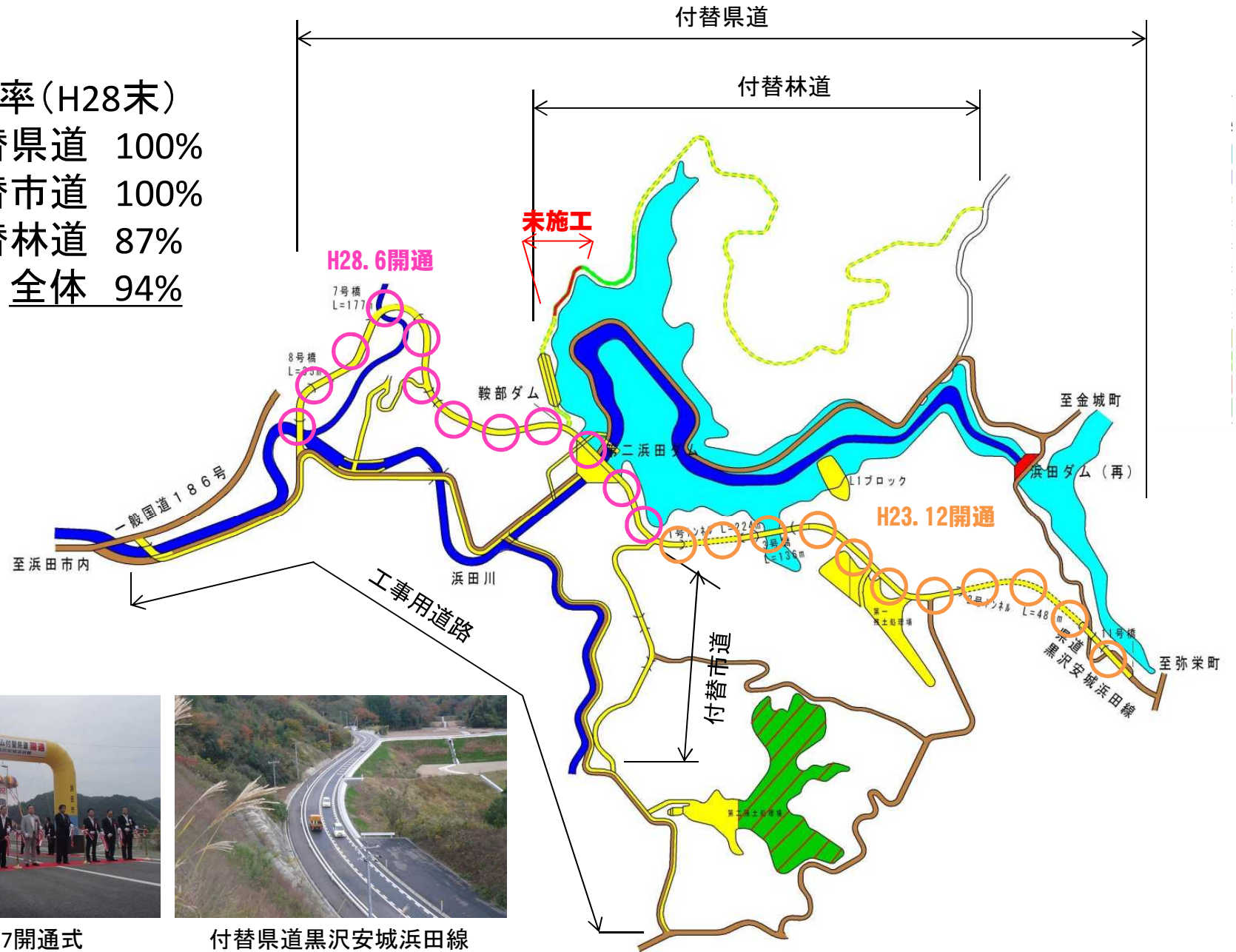


施工状況 上流（H28.4）



付替道路の整備状況

- 進捗率(H28末)
- 付替県道 100%
- 付替市道 100%
- 付替林道 87%
- 全体 94%



H28.6.27開通式



付替県道黒沢安城浜田線

管理用発電設備の導入

ダム放流量と落差を利用して管理用発電を行い、管理コスト削減を図るとともに、再生可能エネルギーの活用を推進する

